

組換え大腸菌由来キサントシンホスホリラーゼ

Cat. No. CEGZ-6386

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 大腸菌 (*Escherichia coli*) 由来のxapA遺伝子に起因する組換えキサントシンホスホリラーゼであり、His6タグを用いたアフィニティークロマトグラフィーにより精製したものである。

用途 キサントシンのホスホロリシスおよびヌクレオシド代謝に関する研究における研究用途および *in vitro* 用途に限り使用可能です。

別名 XAP; xapA; pndA; PNPII; PNP; PNPase; Pu-NPase; PUNP; NP; プリンヌクレオシド: リン酸リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

種 大腸菌

由来 組換え大腸菌 (*E. coli*)

形態 液体

EC番号 EC 2.4.2.1

CAS登録番号 9030-21-1

分子量 31.2 kDa

特異性 キサントシン

基質 キサントシンリン酸

反応 キサントシン+リン酸=キサンチン+ α -D-リボース-1-リン酸

備考 中温性。大腸菌 (*E. coli*) において組換えタンパク質として発現させ、His6タグを用いたアフィニティークロマトグラフィーにより精製。

使い方 研究用および *in vitro* 用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法 4°C